

お客様各位

## 検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の項目におきまして、検査内容を変更させていただきますのでご案内申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

## 記

《変更日》 令和7年4月1日（火）受付分より

《変更内容》①

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.26	2373	ソマトメジン-C (SM-C、IGF-1)	基準値	78~80歳以上を 追加 (詳細は下記参照)	0~77歳まで
P.39~ 41	—	特異的IgE CAP マルチアレルゲン	判定基準	クラス1：陽性	クラス1：疑陽性
		特異的IgE CAP シングルアレルゲン			

※ その他の検査内容に変更はございません。

ソマトメジン-C (SM-C、IGF-1) 基準値  
(ng/mL)

年齢(歳)	男	女
78	45~172	48~155
79	43~167	44~152
80以上	41~163	43~149

《変更理由》 試薬添付文書改訂に伴う見直し

《変更内容》②

総合検査案内	検査コード	検査項目名称	変更内容	変更後	変更前
P.39	7171	TARC	検査目的 および異常値を示す 主な疾患名	アトピー性皮膚炎の 重症度評価（判定の 目安は下記参照）*  薬剤性過敏症症候群 （DIHS/DRESS） の診断補助  【カットオフ値は、 4,000 pg/mL 未満】	アトピー性皮膚炎の 重症度評価（判定の 目安は下記参照）*
			保険注釈	下記参照	下記参照

\* 「判定の目安」につきましては、本報では記載を省略しておりますが、必要に応じて総合検査案内 P.39 をご参照ください。

変更後	変更前
<p>TARC は、以下のいずれかの場合に算定できる。</p> <p>ア アトピー性皮膚炎の重症度評価の補助を目的として、血清中の TARC 量を測定する場合に、月 1 回を限度として算定できる。</p> <p><b>イ 薬剤性過敏症症候群が疑われる患者に対し、当該疾患の鑑別診断の補助を目的として、血清中の TARC 量を測定する場合に、一連の治療につき 1 回を限度として算定できる。ただし、医学的な必要性から一連の治療につき 2 回以上算定する場合には、その詳細な理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。</b></p> <p>ウ COVID-19 と診断された患者（呼吸不全管理を要する中等症以上の患者を除く。）の重症化リスクの判定補助を目的として、血清中の TRAC 量を測定する場合は、一連の治療につき 1 回を限度として算定できる。</p>	<p>TARC は、以下のいずれかの場合に算定できる。</p> <p>ア アトピー性皮膚炎の重症度評価の補助を目的として、血清中の TARC 量を測定する場合に、月 1 回を限度として算定できる。</p> <p>（新設）</p> <p>イ COVID-19 と診断された患者（呼吸不全管理を要する中等症以上の患者を除く。）の重症化リスクの判定補助を目的として、血清中の TARC 量を測定する場合は、一連の治療につき 1 回を限度として算定できる</p>

※ その他の検査内容に変更はございません

《変更理由》

診療報酬算定方法の一部改正における見直し